



挑戦する心

～温もりに満ちた学校へ～

校長室だより 1月号

2024.1.9

- ・<求めてやまぬ心>
- ・思いやりと温かな心
- ・言葉で伝え心で聴く
- ・自ら主体的に行動

2024年の第一歩

1月です。2024年がスタートしました。元日から大きな災害が発生し、みなさんも大変だったのではないのでしょうか。私も久しぶりに感じた大きな揺れだったので、家族の安全や家のことが心配になりました。と同時に、みなさんも不安な気持ちになっているのではないかと思います、とても気になっていました。

みなさんのところには、学校の先生から連絡があったと思います。先生方もみなさんのことをとても気にしていて、みなさんの声を聞いて安心していましたよ。何か心配なことがあったら、何でも先生方に言ってください。このような大変なときだからこそ、「心のつながり」を大切に、みんなで支え合っていきたいですね。

目標達成のために

さて、2学期の終業式でも話をしましたが、「年が変わる」という大きな節目を使って、新しい自分をスタートさせる決心をしましたか？せっかく決心をしても、実際に自分が動こうとしなければ、何も変わることはありません。まずは行動に移すことが大切だと思います。そして、目標に向かって、自分の決めたことは絶対やりきるという強い気持ちで、一步一步進んでいくことが結果につながる道なのだと思います。

長い階段を一気に上がろうとすると、途中でへばってしまう。でも、一段ずつ確実に上がっていけば、時間がかかっても頂上まで上がることができる。

これは、2000年のシドニーオリンピック女子マラソンで金メダルを獲得した高橋尚子さんの言葉です。オリンピックでの金メダル獲得は、日本陸上界において戦後初、64年ぶりのことであり、日本女子陸上界においては史上初の快挙でした。そんな高橋さんですが、学生時代までは目立った活躍がなかったそうです。そこで、ある年のはじめに次のような決心をしました。



高橋尚子
1972年5月6日生まれ
岐阜県岐阜市出身
2000年に女子アスリートとして初の国民栄誉賞を受賞

すべての1日を精一杯頑張った、という1年にしたい。

そして、自分の目標を達成するために、その決心を忘れず、毎日本当に精一杯練習に打ち込み、ついにはオリンピックで金メダルをとる選手に成長したのです。

圧倒的な準備が圧倒的な自信をもたらす。

自信がないのは準備が足りてないだけ。

高橋さんの努力と結果はそのことを教えてくれていますね。そのすべての始まりは「自分の決心」です。みなさんが自分で決心してチャレンジしていく姿を楽しみに見えています。自分のペースで精一杯頑張ってください。応援しています！

1月の心のテーマ
「新しい自分について考えよう」

進学、進級の時はすぐそこに来ています。今こそ「新しい自分」を始めよう！